

事業所名 紙ヒコーキ

支援プログラム

作成日 令和7年 2月 21日

法人（事業所）理念		障害者福祉通所支援事業（放課後等デイサービス）を通じて、社会貢献をする。					
支援方針		ご利用者様のより良い成長に繋がるよう、脳バランサーキッズの分析を参考にしながら、本人の強みを生かし自然体で過ごす事が出来るように本人目線の本人の立場に立って真心を込めて支援致します。					
営業時間		月～金	10時00分	から	18時00分	送迎実施の有無	あり
		学校休校日 (祝日含む)	9時00分	から	17時00分		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	本児の健康に留意すべき点を把握し、学校やご家庭や関係機関と情報を共有する。表情や服装、行動面から内面を読み取り小さなサインを見逃さないように観察を行う。また、本児の発達段階や生活環境を鑑み、規則正しい生活を行えるように基本的な生活スキルの向上に努めます。（持ち物の整理整頓、うがい手洗いなどの衛生管理支援等）					
	運動・感覚	ご利用者様の特性を分析しながら本人が出来る事を把握し少しずつでも出来る事を広げて行けるように微細運動から粗大運動をバランスよく行い、手足等同時に動かす事が出来る協調運動をスムーズに行えるように支援し、運動のぎこちなさを解消することによってコミュニケーションや行動面でもぎこちなさを解消する事を目指します。（アイロンビーズを使った微細運動、マットやトランポリンを用いた粗大運動、風船ボールを用いた協調運動、イアーマフを用いた感覚調整等）					
	認知・行動	耳からの情報を理解することが難しいご利用者様に対して見通しを立てて行動出来るように時系列に行う事をイラストで表示したり、本人の過ごし方が豊かになるように配慮します。また、本人が苦手な事を行う時にスタッフが自然にサポートしながら苦手な事が出来た事で自信を持てるように支援致します。（イラストを使ったタイムテーブル管理、ゲームを用いて相手の行動予測）					
	言語 コミュニケーション	自分の思いを自分がやりやすい手段（口話、筆談、ジェスチャー）を用いてコミュニケーションを円滑にします。遊びの中でごっこ遊び(ロールプレイ)等を行い様々な役割りを行う事によって、自分以外の視点に立った考え方が出来る事を目指します。（ジェスチャーゲーム、なぞなぞゲーム、ロールプレイ等）					
	人間関係 社会性	本児の特性に配慮しながら、同じ特性を持った子達と関わる事によって本児の思いに共感しながら自分らしさを活かせるようにします。また、様々な集団活動を通して経験を積み重ねる事によってその場に合った振る舞いを出来るようになり、相手への尊敬の気持ちや配慮を学び社会性を養います。（異年齢による集団活動、外出行事等）					
家族支援		ご家庭での様子を把握し、本児のより良い成長に繋がるように密に情報共有を行い、相談支援を行います。		移行支援		学校訪問したり、学校と連絡を密にとり日々の様子や本児に対しての関わり方について情報を共有し、本児の生活の充実に向けての取り組みを行います。	
地域支援・地域連携		相談支援事業所や本児が関係する機関と連携し、過ごしや本児が抱える課題等について情報を共有致します。		職員の質の向上		外部研修、リモート研修、内部研修に参加し職員の支援の質の向上を計ります。	
主な行事等		避難訓練(地震、風水害、火災 年4回以上)・バーベキュー・ハローウィン・クリスマス会・節分等					